

質 疑 応 答 書

件名 第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託

		整理番号 (仙台市記入)						/	/
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
1	調達仕様書, P4, 図1-4 財務会計システムをパブリッククラウド環境へ移行する際、全体構成図に示されている基幹系、LGWAN系、庁内LAN系および個別インターネット接続系の各ネットワークとの境界に、既存のファイアウォールはありますでしょうか。 既存のファイアウォールがある場合、各ネットワークから財務会計システムへのアクセス制御については、既存ベンダーへ設定を依頼するとの理解でよろしいでしょうか。 また、境界ファイアウォールがなく新規に追加する必要がある場合、本業務の範囲で機器の手配および設定対応が必要となるとの理解でよろしいでしょうか。	別紙のとおり							
2	調達仕様書, P4, 図1-4 財務会計システムを設置するネットワーク環境から、既設ファイアウォールを経由してLGWANへ接続できる環境はありますでしょうか。 財務会計システムと電子請求サービスとの連携は、LGWAN接続を経由したクラウドサービスの利用を前提としているため、既設ネットワーク環境から接続可能か、または境界ファイアウォール等の接続機器を別途調達する必要があるかをご教示ください。 別途調達が必要な場合、既設ネットワークへの接続ポートの提供および既設ネットワーク機器の設定は、貴市にてご対応いただけるとの理解でよろしいでしょうか。								
3	調達仕様書, p7, 1.7.3.(5) 「共通基盤システムの利用開始可能時期は令和10年10月頃」とありますが、令和10年10月に、本業務に必要なリソースをすべて払い出しいただき、次期システムの環境構築作業を開始できる状態になるとの理解でよろしいでしょうか。								

質 疑 応 答 書

件名 第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託

		整理番号 (仙台市記入)						1	2
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
4	調達仕様書, p8, 1.8.(5) 要件を満たす回線を引き込む際、回線終端装置用のIPアドレス、キッティングエリアの端末ネットワークアドレスおよび端末アドレスは、貴市にて採番いただけるとの理解でよろしいでしょうか。 また、回線終端装置から貴市の既存ネットワーク機器へ接続するためのLANポート（RJ-45、冗長構成の2ポート）の用意、および財務会計システムとの通信に必要な既存ネットワーク機器のルーティング設定・通信許可設定についても、貴市にてご対応いただけるとの理解でよろしいでしょうか。 なお、財務会計システムが貴市のクラウド環境に配置される場合も、本業務の調達範囲から通信可能であるとの理解でよろしいでしょうか。	別紙のとおり							
5	調達仕様書, p22, 4.1.2(17) 撤去作業には、機器の廃棄は含まれないとの理解でよろしいでしょうか。 当企業連合では、機器の廃棄に伴う運搬および廃棄処理について、廃棄物処理法に基づく許可を有していないため、確認させていただくものです。								
6	【別紙2】デモンストレーション審査評価項目, p1, 割当時間（分） 割当時間には、質疑応答の時間も含まれますでしょうか。 含まれる場合、説明時間と質疑応答時間の配分について、想定されている割合をご教示ください。								
7	【別紙2】デモンストレーション審査評価項目、p1、審査会場①②及び 落札者決定基準、p6、2(4)イ(イ) 審査会場は2か所に分かれる認識ですが、会場①と会場②の審査を同時に実施する可能性はありますでしょうか。 同時に実施する可能性がある場合、デモンストレーション対応メンバーを2組編成する必要があるため、ご教示ください。								

質 疑 応 答 書

件名 第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託

		整理番号 (仙台市記入)							1	3
		質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)						
8	技術提案書作成要領, p1, 表1 正本は①から⑤までの書類を袋とじすることとされていますが、書類の分量により1冊にまとめることが困難な場合、①から②、③から⑤のように複数冊に分けて提出することは可能でしょうか。			別紙のとおり						
9	委託契約書, p5, 第19条 賠償責任は、帰責事由、実損害および因果関係に応じて発生するものと認識しております。 これらを明確にするため、契約時に取り交わす受託条件明細（役割分担および責任範囲等を定めた資料）またはプロジェクト計画書において、責任分界点を明確にさせていただくことでよろしいでしょうか。									
10	別添4_現行・次期システム帳票一覧, 項番 59,64,91,95,102,141,159,165,167,184,232, 主な機能分類 機能分類に「予算管理／決算管理」のように複数のサブシステムが指定されている意図をご教示ください。 備考欄に記載のとおり添付帳票として利用されるほか、両機能において同一の帳票を使用するとの理解でよろしいでしょうか。									
11	別添3_次期システム機能要件一覧, No.170 「債務負担行為」については、調達仕様書に「拡張性機能（調達対象外）」と記載されています。 このため、本要件は任意、または回答不要との理解でよろしいでしょうか。機能要件適合表への回答方法をご教示ください。									
12	別添3_次期システム機能要件一覧, No.331 機能要件および現行・次期業務フローには「相手方通知書」の記載がありますが、帳票要件には含まれていないように見受けられます。 「相手方通知書」は帳票要件としても必須との理解でよろしいでしょうか。									

質 疑 応 答 書

件名 第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託

		整理番号 (仙台市記入)						1	4
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
13	別添3_次期システム機能要件一覧, No.389／No.392／No.892 「還付伺」について、現行・次期業務フローには明示されていないように見受けられますが、機能要件適合表のNo.389、No.392およびNo.892では必須要件と認識しております。 想定されている業務フローをご教示ください。なお、還付命令の前に、執行伺と同様に起案する業務との理解でよろしいでしょうか。	別紙のとおり							
14	別添3_次期システム機能要件一覧, No.439 支出負担行為兼支出命令の対象は、現行・次期業務フローに記載されている「学校物品」「旅費」「給与」のみとの理解でよろしいでしょうか。								
15	別添3_次期システム機能要件一覧, No.507／No.508 No.505の記載から、精算の対象は「資金前渡」および「概算払」のみと認識しております。 No.507およびNo.508の「前金払」に関する要件は、支出命令で「前金払」を設定できることを前提とした要件であり、精算の対象外との理解でよろしいでしょうか。								
16	別添3_次期システム機能要件一覧, No.533／No.534／No.548 口座振替伝送システム（セブンメイト）に取り込む口座振替データ（No.534、No.548）は、全国銀行協会フォーマットの口座振替データ（No.533）とは異なるレイアウトでしょうか。 異なる場合、2種類のフォーマットで口座振替データを出力するとの理解でよろしいでしょうか。								
17	別添4_現行・次期システム帳票一覧, No.341 「伝票確認結果」の帳票用途をご教示ください。								

注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合（入札・見積・技術提案書作成に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。

注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。

注3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

質 疑 応 答 書

件名

第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託

		整理番号 (仙台市記入欄)						2	1
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (2) データ移行方針 【質問事項】 「イ. 次期システム稼働後にデータ更新の必要があるデータ以外は、受託者にて、過去データ参照用の簡易機能の提供等によって、現行システムを廃棄した後も過去の財務情報の確認(ただし、次期システムで複写機能を有するものについては、複写に必要となるデータの移行が望ましい)が実現できれば、必ずしも次期システムへの移行を必須とするものではない。」とありますが、「簡易機能」に対する必須要件・必須機能等を具体的に明示願います。		別紙のとおり							
【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「表 3-7 移行対象」の「共通」において、「科目通番」とありますが、本通番の具体的な概要、運用方法をお示し願います。									

18

19

20

21

22

【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「エ、データの移行は、職員の負担が最小限となる方法で行うよう留意すること。現行システムからのデータ抽出については、本市（本市より現行システム事業者に依頼）で実施をする予定であり、当該移行データの提供方法は、CSVや固定長等のテキストデータでの提供を予定している。」とありますが、コード設計書等の移行作業時に必要なドキュメントは提供されないという認識でよろしいでしょうか。	別紙のとおり
【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「ア、本番環境への業務移行、システム移行及びデータ移行について、移行対象は、現行システムに蓄積されている表3-7の全データを前提とする。なお、下記の移行対象データについては、全てではなく主要なものであり、対象は設計において決めることとする。」とありますが、設計工程後にデータ移行作業が想定より増えた場合でも、追加費用の対象とはならない認識でよろしいでしょうか。	
【公示資料】 別添3_次期システム機能要件一覧 【該当箇所】 No. 482 機能分類：歳出管理 機能：支出命令 【質問事項】 「支出命令における電子決裁時に、電子審査における審査項目のチェックボックスを表示させる等の方法により～」とありますが、電子審査の機能要件には審査項目のチェックボックスの要件はないため、チェックボックスの実装は不要の認識でよろしいでしょうか。	

23

【公示資料】

別添 5_インターフェース一覧

【該当箇所】

ー

【質問事項】

ご提示のインターフェース一覧ですが、次期財務会計システム開発期間中に連携先のシステム更新があった場合でも、インターフェース仕様、連携方式等に変更は生じないという前提でよろしいでしょうか。

別紙のとおり

24

【公示資料】

01【本文】落札者決定基準（財務会計システム）

【該当箇所】

(4) 技術提案評価点の算出方法

イ デモンストレーション審査

(エ) デモンストレーション審査の評価項目、割当時間

及び配点、評価基準

【質問事項】

機能単位にデモンストレーションの割当時間が決まっていますが、質疑応答を含めた時間という解釈でよろしいでしょうか。

25

【公示資料】

01【本文】落札者決定基準（財務会計システム）

【該当箇所】

(4) 技術提案評価点の算出方法

イ デモンストレーション審査

【質問事項】

デモンストレーション審査に向けた準備のため、参加人数を把握したく、会場毎の出席予定人数をお示しいただけますでしょうか。

26

【公示資料】

03【別紙 2】デモンストレーション審査評価項目（財務会計システム）

【該当箇所】

ー

【質問事項】

「全般」「検索」のデモンストレーションについては審査会場①及び審査会場②の両会場で実施する認識でよろしいでしょうか。

27

【公示資料】

01_第6世代仙台市財務会計システム調達仕様書

【該当箇所】

(8) 教育

ウ. システム操作研修

【質問事項】

オンライン配信とありますが、ライブ配信形式を想定されておりますでしょうか。

また動画の配信・配布とありますが、動画の編集・加工までは受託者側で実施し、配信・配布は貴市で実施いただける認識でよろしいでしょうか。

別紙のとおり

28

【公示資料】

02_別紙1_要件定義書

【該当箇所】

3.13. 移行に関する事項

(2) データ移行方針

【質問事項】

ア. 移行対象データは、前述のとおり現行システムで保有する上記の全データを想定している。

と記載があり、表 3-7 移行対象には伝票データも含まれております。

上記の全データとは伝票データを含む、表 3-7 に記載された全てのデータを指すという認識でよろしいでしょうか。

29

【公示資料】

01【本文】落札者決定基準（財務会計システム）

【該当箇所】

(4) 技術提案評価点の算出方法

ウ ヒアリング審査

【質問事項】

「原則として本業務のプロジェクトリーダーが説明すること。」とありますが、プロジェクトマネージャーもしくはプロジェクト全般に精通している者が説明者を務めてもよろしいでしょうか。

また「同席は2名までとする。」とありますが、幅広い観点でのヒアリングに対応するため、同席者の人数を増やす検討をいただけないでしょうか。

30	【公示資料】 01【本文】落札者決定基準（財務会計システム） 【該当箇所】 （４） 技術提案評価点の算出方法 ア 技術提案書審査 【質問事項】 実現方法の回答方針を確認する方法として、例えば「PKG（済）」を選択した場合、貴市からの照会で行ったデモンストレーションや本調達におけるデモンストレーション審査等で動作確認したものを認める、「PKG（未）」を選択した場合はパッケージシステムへの実装時期を確認する等、記載内容の確認を行う予定でしょうか。	別紙のとおり
31	【公示資料】 調達仕様書_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 — 【質問事項】 要件定義書等に記載はございませんが、貴市の運用上、職員情報（会計年度任用職員の取込（随時）、年度内の人事異動登録（随時））、機構改革（期毎）の取り込みが必要と思われます。これらの情報を取り込む機能は不要という理解でよろしいでしょうか。	
32	【公示資料】 調達仕様書_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.3 システム方式に関する事項 3.3.1 情報システムの構成に関する全体の方針 【質問事項】 「(3)本番環境、研修環境及び保守環境の３つの環境を用意すること。」とありますが、それぞれ独立した環境を用意する必要がありますでしょうか。保守環境が研修環境を兼ねる形でも問題ないでしょうか。	

33

【公示資料】

別添 2_現行・次期業務フロー_02_備品管理
別添 2_現行・次期業務フロー_12_相手方管理

【該当箇所】

「INDEX」シート

【質問事項】

次期業務フローの「INDEX」シートに記載のあるシステム化する帳票にて、「帳票要件適合表」に記載のない帳票がございました。こちらは名称が一致していない等が想定されますが、その他に業務フローにあつて「帳票要件適合表」にない帳票が存在した際は、見積対象外の認識でよろしいでしょうか？

- ・ 02_備品管理一払出通知
- ・ 12_相手方管理一相手方番号通知書

別紙のとおり

34

【公示資料】

技術提案書作成要領
02【別紙 1】_技術提案書評価基準表（財務会計システム）

【該当箇所】

2 全般的な留意事項

【質問事項】

技術提案書評価基準表で「任意」となっている追加提案やその他提案につきましては、技術提案書作成要領の「2 全般的な留意事項」（2）に記載のある、調達仕様書の要求範囲を超える提案と同等の意味で、（1）に記載のある本業務委託に係る調達仕様には含まれない認識でよろしいでしょうか。

その認識でよろしい場合、追加提案やその他提案のうち、追加費用が発生する提案については、様式 6「提案書見積内訳」には記載せず、提案書等で追加費用を明記する認識でよろしいでしょうか。

注 1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合（入札・見積・技術提案書作成に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。

注 2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。

注 3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託 質疑応答書別紙

ID	質問事項	回答
1	調達仕様書、P4、図1-4 財務会計システムをパブリッククラウド環境へ移行する際、全体構成図に示されている基幹系、LGWAN系、庁内LAN系および個別インターネット接続系の各ネットワークとの境界に、既存のファイアウォールはありますでしょうか。 既存のファイアウォールがある場合、各ネットワークから財務会計システムへのアクセス制御については、既存ベンダーへ設定を依頼するとの理解でよろしいでしょうか。 また、境界ファイアウォールがなく新規に追加する必要がある場合、本業務の範囲で機器の手配および設定対応が必要となるとの理解でよろしいでしょうか。	財務会計システムを設置する内部系共通基盤は、情報系ネットワークに接続し、情報系ネットワーク内でのみ通信が可能です（※）。調達仕様書P4 図1-4内の青破線はメディア等によりファイルの移動を行うことを想定しております。 ※ID「2」及びWindowsアップデート等に関する通信を除く。
2	調達仕様書、P4、図1-4 財務会計システムを設置するネットワーク環境から、既設ファイアウォールを経由してLGWANへ接続できる環境はありますでしょうか。 財務会計システムと電子請求サービスとの連携は、LGWAN接続を経由したクラウドサービスの利用を前提としているため、既設ネットワーク環境から接続可能か、または境界ファイアウォール等の接続機器を別途調達する必要があるかをご教示ください。 別途調達が必要な場合、既設ネットワークへの接続ポートの提供および既設ネットワーク機器の設定は、貴市にてご対応いただけるとの理解でよろしいでしょうか。	ID「1」で回答したとおり、財務会計システムを設置する内部系共通基盤からLGWANに接続することはできません。 当該通信については既設の情報系プロキシ宛に通信いただくことで、内部のセキュリティ機器から自治体情報セキュリティクラウドを経由してインターネットに接続することとなります。 受注者はファイアウォール等の接続機器を用意する必要はありませんが、通信先のURLの提示等の調整を行っていただきます。
3	調達仕様書、p7、1.7.3.(5) 「共通基盤システムの利用開始可能時期は令和10年10月頃」とありますが、令和10年10月に、本業務に必要なリソースをすべて払い出しいただき、次期システムの環境構築作業を開始できる状態になるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	調達仕様書、p8、1.8.(5) 要件を満たす回線を引き込む際、回線終端装置用のIPアドレス、キッティングエリアの端末ネットワークアドレスおよび端末アドレスは、貴市にて採番いただけるとの理解でよろしいでしょうか。 また、回線終端装置から貴市の既存ネットワーク機器へ接続するためのLANポート（RJ-45、冗長構成の2ポート）の用意、および財務会計システムとの通信に必要な既存ネットワーク機器のルーティング設定・通信許可設定についても、貴市にてご対応いただけるとの理解でよろしいでしょうか。 なお、財務会計システムが貴市のクラウド環境に配置される場合も、本業務の調達範囲から通信可能であるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	調達仕様書、p22、4.1.2.(17) 撤去作業には、機器の廃棄は含まれないとの理解でよろしいでしょうか。 当企業連合では、機器の廃棄に伴う運搬および廃棄処理について、廃棄物処理法に基づく許可を有していないため、確認させていただくものです。	本業務で受注者が本市施設に設置した機器の撤去作業に当たっては、調達仕様書P22 4.1.2.（17）に示すとおり確実にデータ消去を行ったうえで、設置場所から搬出するとともに、受託者の責任において関係法令を遵守し適切に対応してください。
6	【別紙2】デモンストレーション審査評価項目、p1、割当時間（分） 割当時間には、質疑応答の時間も含まれますでしょうか。 含まれる場合、説明時間と質疑応答時間の配分について、想定されている割合をご教示ください。	デモンストレーションにかかる質疑については、基本的には後日実施のヒアリングにおいて実施します。 ただし、デモンストレーション審査において、説明が終了した時点で時間に余裕がある場合は、その機能ごとの持ち時間の範囲内で質疑を実施します。
7	【別紙2】デモンストレーション審査評価項目、p1、審査会場①②及び 落札者決定基準、p6、2(4)-イ(イ) 審査会場は2か所に分かれる認識ですが、会場①と会場②の審査を同時に実施する可能性はありますでしょうか。 同時に実施する可能性がある場合、デモンストレーション対応メンバーを2組編成する必要があるため、ご教示ください。	デモンストレーション審査において、会場①と会場②の審査は同時に実施します。 デモンストレーション審査のタイムスケジュールについては別添のとおりです。
8	技術提案書作成要領、p1、表1 正本は①から⑤までの書類を後とじすることとされていますが、書類の分量により1冊にまとめることが困難な場合、①から②、③から⑤のように複数冊に分けて提出することは可能でしょうか。	複数冊になっても問題ありませんが、例えば、2冊に分ける場合は表紙に1/2・2/2のような形で表記し、複数冊であることが分かるようにしてください。

ID	質問事項	回答
9	委託契約書, p5, 第19条 賠償責任は、帰責事由、実損害および因果関係に応じて発生するものと認識しております。 これらを明確にするため、契約時に取り交わす受託条件明細（役割分担および責任範囲等を定めた資料）またはプロジェクト計画書において、責任分界点を明確にさせていただくことでよろしいでしょうか。	責任分界点については契約時の受託条件明細ではなく、プロジェクト計画書において記載をお願いいたします。
10	別添4_現行・次期システム帳票一覧, 項番 59,64,91,95,102,141,159,165,167,184,232, 主な機能分類 機能分類に「予算管理／決算管理」のように複数のサブシステムが指定されている意図をご教示ください。 備考欄に記載のとおり添付帳票として利用されるほか、同機能において同一の帳票を使用するとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	別添3_次期システム機能要件一覧, No.170 「債務負担行為」については、調達仕様書に「拡張性機能（調達対象外）」と記載されています。 このため、本要件は任意、または回答不要との理解でよろしいでしょうか。機能要件適合表への回答方法をご教示ください。	「債務負担行為」機能自体は拡張性機能として位置付けています。一方で、「債務負担行為見積書」は、予算編成業務において各部局からの債務負担行為に係る予算要求内容を記載するために使用する帳票であることから、必須要件としています。
12	別添3_次期システム機能要件一覧, No.331 機能要件および現行・次期業務フローには「相手方通知書」の記載がありますが、帳票要件には含まれていないように見受けられます。 「相手方通知書」は帳票要件としても必須との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 要件定義書の「2.機能要件」に記載しているとおり、機能要件、帳票要件及び現行・次期業務フロー等に記載した要件を満たすため、運用上必要となる帳票については、必須要件としてご提案ください。
13	別添3_次期システム機能要件一覧, No.389／No.392／No.892 「還付伺」について、現行・次期業務フローには明示されていないように見受けられますが、機能要件適合表の No.389、No.392およびNo.892では必須要件と認識しております。 想定されている業務フローをご教示ください。なお、還付命令の前に、執行何と同様に起案する業務との理解でよろしいでしょうか。	「還付伺」は、「別紙2. 現行・次期業務フロー_04 歳入管理」中、【歳入管理 還付（単件） 現行】・【歳入管理 還付（個別） 現行】【歳入管理 還付（単件） 将来】・【歳入管理 還付（個別） 将来】フローの「還付通知書作成」後に作成し、「還付通知書郵送」前の「紙決裁」「電子決裁」に使用します。
14	別添3_次期システム機能要件一覧, No.439 支出負担行為兼支出命令の対象は、現行・次期業務フローに記載されている「学校物品」「旅費」「給与」のみとの理解でよろしいでしょうか。	支出負担行為兼支出命令については、事務効率化等の観点から、今後これ以外にも対象を拡大する可能性があります。
15	別添3_次期システム機能要件一覧, No.507／No.508 No.505の記載から、精算の対象は「資金前渡」および「概算払」のみと認識しております。 No.507およびNo.508の「前金払」に関する要件は、支出命令で「前金払」を設定できることを前提とした要件であり、精算の対象外との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
16	別添3_次期システム機能要件一覧, No.533／No.534／No.548 口座振替伝送システム（セブンメイト）に取り込む口座振替データ（No.534、No.548）は、全国銀行協会フォーマットの口座振替データ（No.533）とは異なるレイアウトでしょうか。 異なる場合、2種類のフォーマットで口座振替データを出力するとの理解でよろしいでしょうか。	口座振替電送システム（セブンメイト）に取り込む口座振替データは全国銀行協会フォーマットの口座振替データと同一レイアウトです。
17	別添4_現行・次期システム帳票一覧, No.341 「伝票確認結果」の帳票用途をご教示ください。	「別紙2. 現行・次期業務フロー」の、 【03 予算管理 予算管理 執行中の運用 現行】中、予算流用の財政課承認の財務会計システム登録時 【05 歳出管理 歳出管理 支払（納付書払）（窓口）（隔地払）（大量口座）（緊急払）】の支払確定処理・【05 歳出管理 歳出管理 支払（口座振替）】の支払日設定・確定処理で、財務会計システムに審査完了登録時 【06 振替管理 振替管理】の振替日確定処理で財務会計システムに振替承認登録時に出力され、各登録結果の確認に使用しています。

ID	質問事項	回答
18	【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (2) データ移行方針 【質問事項】 「イ、次期システム稼働後にデータ更新の必要があるデータ以外は、受託者にて、過去データ参照用の簡易機能の提供等によって、現行システムを廃棄した後も過去の財務情報の確認（ただし、次期システムで複写機能を有するものについては、複写に必要なデータの移行が望ましい）が実現できれば、必ずしも次期システムへの移行を必須とするものではない。」とありますが、「簡易機能」に対する必須要件・必須機能等を具体的に明示願います。	簡易機能としては、過去データをCSV等の形式で保管し、ExcelやAccess等を用いて検索・参照できる仕組みや、過去データをPDF等で保存し、帳票名や検索条件等により必要な帳票を参照できる仕組み等が考えられます。 なお、具体的な実現方法については、現行システムを廃止した後も過去の財務情報を支障なく確認できることを前提に、事業者からの提案によるものとします。
19	【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「表 3-7 移行対象」の「共通」において、「科目通番」とありますが、本通番の具体的な概要、運用方法をお示し願います。	（概要） ・科目通番は歳入／歳出の説明ごとに設けられている最大6ケタのユニークコードです。 ・現行システムにおいて、歳入は款～説明まで最大14ケタの科目体系があり、歳出は款～説明まで最大21ケタの科目体系となっていますが、自治体の運用上、予算編成のたびに、歳入／歳出ともに目～説明の新設、並び順変更、廃止などが生じます。通常の科目体系の管理では、同じ説明であっても、年度ごとに科目体系の変更の影響を受けるため、同一性の確認が困難となります。そのため、各説明単位に、科目通番というユニークコードを付与し、複数年度にわたる管理を可能としています。 （運用） ・職員が科目通番を活用して処理を行う場面は、過年度データの参照時等に限られますが、システム内において、年次切り替えや、繰越処理等においてユニークコードとして多用していると認識しています。
20	【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「エ、データの移行は、職員の負担が最小限となる方法で行うよう留意すること。現行システムからのデータ抽出については、本市（本市より現行システム事業者に依頼）で実施をする予定であり、当該移行データの提供方法は、CSVや固定長等のテキストデータでの提供を予定している。」とありますが、コード設計書等の移行作業時に必要なドキュメントは提供されないという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりですが、CSVや固定長等のテキストデータ以外のドキュメントが必要な場合には、現行システム事業者と協議のうえ決定します。
21	【公示資料】 02_別紙1_要件定義書 【該当箇所】 3.13. 移行に関する事項 3.13.1. 移行対象システム及びデータ (1) 基本事項 【質問事項】 「ア、本番環境への業務移行、システム移行及びデータ移行について、移行対象は、現行システムに蓄積されている表3-7の全データを前提とする。なお、下記の移行対象データについては、全てではなく主要なものであり、対象は設計において決めることとする。」とありますが、設計工程後にデータ移行作業が想定より増えた場合でも、追加費用の対象とはならない認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
22	【公示資料】 別添3_次期システム機能要件一覧 【該当箇所】 No.482 機能分類：歳出管理 機能：支出命令 【質問事項】 「支出命令における電子決裁時に、電子審査における審査項目のチェックボックスを表示させる等の方法により～」とありますが、電子審査の機能要件には審査項目のチェックボックスの要件はないため、チェックボックスの実装は不要の認識でよろしいでしょうか。	入力誤りや添付文書の誤りの防止が期待できる機能であれば、チェックボックスに限りません。

ID	質問事項	回答
23	【公示資料】 別添 5_インターフェース一覧 【該当箇所】 ー 【質問事項】 ご提示のインターフェース一覧ですが、次期財務会計システム開発期間中に連携先のシステム更新があった場合でも、インターフェース仕様、連携方式等に変更は生じないという前提でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
24	【公示資料】 01【本文】落札者決定基準（財務会計システム） 【該当箇所】 （４）技術提案評価点の算出方法 イ デモンストレーション審査 （エ）デモンストレーション審査の評価項目、割当時間及び配点、評価基準 【質問事項】 機能単位にデモンストレーションの割当時間が決まっていますが、質疑応答を含めた時間という解釈でよろしいでしょうか。	ID6・7の回答に同じです。
25	【公示資料】 01【本文】落札者決定基準（財務会計システム） 【該当箇所】 （４）技術提案評価点の算出方法 イ デモンストレーション審査 【質問事項】 デモンストレーション審査に向けた準備のため、参加人数を把握し、会場毎の出席予定人数をお示しいただけますでしょうか。	審査対象の機能や業務の都合により出席人数は変動しますが、別添のタイムテーブルの全般・検索については最大17名程度、その他については各審査会場で最大10名程度を見込んでおります。
26	【公示資料】 03【別紙 2】デモンストレーション審査評価項目（財務会計システム） 【該当箇所】 ー 【質問事項】 「全般」「検索」のデモンストレーションについては審査会場①及び審査会場②の両会場で実施する認識でよろしいでしょうか。	「全般」・「検索」の機能については、別添のタイムテーブルのとおり、審査会場①にて実施します。
27	【公示資料】 01_第 6 世代仙台市財務会計システム調達仕様書 【該当箇所】 （8）教育 ウ、システム操作研修 【質問事項】 オンライン配信とありますが、ライブ配信形式を想定されておりますでしょうか。 また動画の配信・配布とありますが、動画の編集・加工までは受託者側で実施し、配信・配布は貴市で実施いただける認識でよろしいでしょうか。	システム操作研修の配信は、ライブ配信・アーカイブ配信のいずれでも構いません。 また、動画の配信・配布についてはお見込みのとおりです。
28	【公示資料】 02_別紙 1_要件定義書 【該当箇所】 3. 13. 移行に関する事項 （2）データ移行方針 【質問事項】 ア、移行対象データは、前述のとおり現行システムで保有する上記の全データを想定している。 と記載があり、表 3-7 移行対象には伝票データも含まれております。 上記の全データとは伝票データを含む、表 3-7 に記載された全てのデータを指すという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 現行システムの伝票については、新システムにおいて作成が可能であること、または、ID18の回答のとおり、現行システムを廃止した後も過去の財務情報及び伝票を支障なく確認できる仕組みが確保されていれば問題ありません。

ID	質問事項	回答
29	【公示資料】 01【本文】落札者決定基準（財務会計システム） 【該当箇所】 （４） 技術提案評価点の算出方法 ウ ヒアリング審査 【質問事項】 「原則として本業務のプロジェクトリーダーが説明すること。」とありますが、プロジェクトマネージャーもしくはプロジェクト全般に精通している者が説明者を務めてもよろしいでしょうか。 また「同席は２名までとする。」とありますが、幅広い観点でのヒアリングに対応するため、同席者の人数を増やす検討をいただけないでしょうか。	説明者は原則としてプロジェクトリーダーとしますが、他に適任者がある場合はその者による説明を禁止するものではありません。 同席人数は必要であれば５名まで可といたします。
30	【公示資料】 01【本文】落札者決定基準（財務会計システム） 【該当箇所】 （４） 技術提案評価点の算出方法 ア 技術提案書審査 【質問事項】 実現方法の回答方針を確認する方法として、例えば「PKG（済）」を選択した場合、貴市からの照会で行ったデモンストレーションや本調達におけるデモンストレーション審査等で動作確認したものを認める、「PKG（未）」を選択した場合はパッケージシステムへの実装時期を確認する等、記載内容の確認を行う予定でしょうか。	項目の内容や記載によっては、実現方法の記載について確認する場合があります。
31	【公示資料】 調達仕様書_別紙１_要件定義書 【該当箇所】 ー 【質問事項】 要件定義書等に記載はございませんが、貴市の運用上、職員情報（会計年度任用職員の取込(随時)、年度内の人事異動登録(随時)）、機構改革（期毎）の取り込みが必要と思われます。これらの情報を取り込む機能は不要という理解でよろしいでしょうか。	調達仕様書P19 4.1.2.（５）に記載のとおり、職員情報の更新等は運用業務の中で実施してください。 また、これに当たって必要な機能を実装してください。
32	【公示資料】 調達仕様書_別紙１_要件定義書 【該当箇所】 3.3 システム方式に関する事項 3.3.1 情報システムの構成に関する全体の方針 【質問事項】 「(3)本番環境、研修環境及び保守環境の３つの環境を用意すること。」とありますが、それぞれ独立した環境を用意する必要がありますでしょうか。保守環境が研修環境を兼ねる形でも問題ないでしょうか。	研修環境と保守環境を兼用する構成も考えられますが、データの混在、本番環境への影響及び権限管理等を考慮すると、原則として独立した環境を用意することが望ましいと考えます。
33	【公示資料】 別添２_現行・次期業務フロー_02_備品管理 別添２_現行・次期業務フロー_12_相手方管理 【該当箇所】 「INDEX」シート 【質問事項】 次期業務フローの「INDEX」シートに記載のあるシステム化する帳票にて、「帳票要件適合表」に記載のない帳票がございました。こちらは名称が一致していない等が想定されますが、その他に業務フローにあって「帳票要件適合表」にない帳票が存在した際は、見積対象外の認識でよろしいでしょうか？ ・02_備品管理ー払出通知 ・12_相手方管理ー相手方番号通知書	要件定義書の「2.機能要件」に記載しているとおり、機能要件、帳票要件及び現行・次期業務フロー等に記載した要件を満たすため、運用上必要となる帳票については、業務フローに記載があり帳票一覧に記載のない帳票を含み、必須要件とし、見積対象としてください。

ID	質問事項	回答
34	【公示資料】 技術提案書作成要領 02【別紙 1】_技術提案書評価基準表（財務会計システム） 【該当箇所】 2 全般的な留意事項 【質問事項】 技術提案書評価基準表で「任意」となっている追加提案やその他提案につきましては、技術提案書作成要領の「2 全般的な留意事項」（2）に記載のある、調達仕様書の要求範囲を超える提案と同等の意味で、（1）に記載のある本業務委託に係る調達仕様には含まれない認識でよろしいでしょうか。 その認識でよろしい場合、追加提案やその他提案のうち、追加費用が発生する提案については、様式 6「提案書見積内訳」には記載せず、提案書等で追加費用を明記する認識でよろしいでしょうか。	各追加提案については、追加費用が必要かどうか、また、追加費用が必要な場合はその費用を技術提案書に明記して下さい。

第6世代仙台市財務会計システム構築及び運用保守業務委託
デモンストレーション審査会 タイムテーブル

時：分	審査会場	
	会場①（2F）	会場②（5F）
8:30	8：30～9：00（30分） 会場設営 （事務局）	
8:35		
8:40		
8:45		
8:50		
8:55		
9:00	9：00～9：30（30分） 提案者機材等準備 （提案者）	
9:05		
9:10		
9:15		
9:20		
9:25		
9:30	9：30～9：45（15分） デモンストレーション審査会 注意事項等説明（事務局）	9：30～9：45（15分） デモンストレーション審査会 注意事項等説明（事務局）
9:35	この間は 会場① でのみ 実施	
9:40		
9:45		
9:50		
9:55		
10:00		
10:05		
10:10		
10:15	9：45～10：20（35分） 全般 【No. 1・2・3・4・5】	
10:20	10：20～10：35（15分） 検索 【No. 34】	
10:25	10：35～10：45（10分） 会場②移動（以下2会場に分けて実施）	
10:30		
10:35	10：45～11：20（35分） 歳入管理 【No. 15・16・17・18】	10：45～11：20（35分） 決算管理 【No. 39・40・41・42・43・44】
10:40		
10:45		
10:50		
10:55		
11:00		
11:05		
11:10		
11:15	11：20～11：45（25分） 日次月次 【No. 35・36・37・38】	11：20～11：35（15分） 業者管理 【No. 49】
11:20		
11:25		
11:30		
11:35		
11:40		
11:45		
11:50		
11:55	昼休憩	
12:00		
13:00	13：15～13：40（25分） 電子審査 【No. 6】	13：15～13：50（35分） 予算編成 【No. 7・8・9】
13:05		
13:10		
13:15		
13:20		
13:25		
13:30		
13:35		
13:40	13：40～14：25（45分） 歳出管理（電子決裁の説明含む） 【No. 19・20・21・22・23・24】	13：50～14：25（35分） 予算管理 【No. 10・11・12・13】
13:45		
13:50		
13:55		
14:00		
14:05		
14:10		
14:15		
14:20	休憩（5分）	
14:25	14：30～14：50（20分） 相手方管理 【No. 14】	14：30～14：55（25分） 決算統計 【No. 45】
14:30		
14:35		
14:40		
14:45		
14:50		
14:55		
15:00		
15:05	14：50～15：20（30分） 振替管理 【No. 28・29・30】	14：55～15：20（25分） 公会計連携 【No. 46】
15:10		
15:15		
15:20		
15:25		
15:30		
15:35		
15:40		
15:45		
15:50		
15:55		
16:00		
16:05		
16:10		
16:15		
16:20	15：55～16：25（30分） 歳入歳出外現金管理 【No. 25・26・27】	
16:25		
16:30		
16:35		
16:40		
16:45		
16:50		
16:55		
17:00	デモンストレーション審査会終了	